

(科目コード : 7001620162Y2)

【改訂】第15版(2017-03-14)

【科目】英語A

【科目分類】一般科目 【選択・必修の別】必修 【学期・単位数】通年・2単位

【対象学科・専攻】2組 2年

【担当教員】前期：飯野 一彦
後期：飯野 一彦

【授業目標】

教科書に出てくる英単語の意味と発音を理解できる。
教科書に出てくる英熟語の意味を理解できる。
教科書に出てくる英文法の事項を理解できる。
上記の理解に基づきながら、教科書の英文を読み、内容を理解することができる。
音声から教科書の英文の内容を理解し、また英文を音読することができる。

【教育方針・授業概要】

1. 単語・熟語・・・単語・熟語の習得を通して語彙力をつける。
2. 英文法・・・英文を読むことを通して英文法の基本事項を習得する。
3. 英文読解・・・単語・熟語・英文法の知識を有機的に結び付けて英文を読む訓練を行う。
4. リスニング・・・音声から英語を理解する訓練を行う。
5. 発音・音読・・・英単語の発音に注意を払い、英文の音読訓練を行なう。

【教科書・教材・参考書等】

教科書：MY WAY English Communication : 森住衛ほか16名：三省堂：9784385727127
参考書：総合英語 be New Edition：平賀正子監修、鈴木希明編著：いっずな書店：9784864600156
必要に応じて、演習プリントを配布する。

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

授業形式：座学
使用機器：LL装置

【メッセージ】

主体的に取り組み、「実力」をつけて下さい。
そのために、予習・復習を確実に行って下さい。
英語の学習には、「覚えること」、「調べること」、「考えること」が必要になります。単語や文法などを少しずつ覚え、辞書や参考書を調べ、時にじっくりと考えることが大切です。
手を抜かず、地道に学習を続けることで、「実力」を自分のものにすることができるでしょう。

【事前に行う準備学習】

授業毎に、次回の授業までに準備しておくべきことを具体的に指示するので、予習してきて下さい。

【成績評価方法】

[前期]中間試験：20%、期末試験：20%、課題10%
[後期]中間試験：20%、期末試験：20%、課題10%

【達成目標】

	達成目標	割合	評価方法
1	基本レベルの英文の、単語・熟語・英文法を理解することができる。	50 %	4回の定期試験で40%の評価に対応させる。課題の内容で10%の評価を行なう。
2	基本レベルの英文の内容を、音声面での理解も含め、単語・熟語・文法、さらに背景知識とともに理解することができる。	50 %	4回の定期試験で40%の評価に対応させる。課題の内容で10%の評価を行なう。

【本校の学習・教育目標】

(E-3) 英語の基礎的な文章を理解し、また英語で簡単な内容を伝えることができる

【授業計画】（英語A）

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1回	. イントロダクション . Starter	. 授業の全般的ガイダンス 1. 授業の目的と方向性 2. 授業の展開の仕方 3. 授業に対する学習法 4. 課題の内容 5. 成績評価の方法 . 英語の文のしくみ		
第2回～第7回	Lesson 1 Pictograms Lesson 2 New Year's Celebrations	Lesson 1 すばやく情報を伝えるピクトグラム G: SV, SVO / SVC RS: 主語と動詞 Lesson 2 アジアの様々なお正月 G: SVOO, It seems that ~ RS: フレーズリーディング G: 文法事項、RS: Reading Skill	課題提出	
第8回	前期中間試験	既習の学習事項の確認		
第9回～第15回	Lesson 3 Eco-friendly Inventions Lesson 4 Brazil-Far away or Close?	Lesson 3 地球にやさしい発明品 G: 形式主語, 形式目的語 RS: スキャニング Lesson 4 ブラジルー遠くて近い国 G: 知覚動詞、使役動詞 RS: パラグラフ・リーディング	課題提出	
第16回～第22回	Lesson 5 Eye Contact Lesson 6 A Space Elevator	Lesson 5 目で伝えるコミュニケーション G: 関係代名詞 RS: スキミング Lesson 6 エレベーターで宇宙の旅へ G: 現在完了、現在完了進行形 RS: 話題の提示	課題提出	
第23回	後期中間試験	既習の学習事項の確認		
第24回～第30回	Lesson 7 An Encouraging Song Lesson 8 Language Contacts	Lesson 7 歌がくれた勇気と希望 G: 助動詞 RS: 固有名詞 Lesson 8 文化の出会い言葉の出会い G: 仮定法 RS: 代名詞・指示語	課題提出	